



第4号様式 (第13条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和4年(2022年) 2月 8日

函館市長様

〒040-0032 北海道函館市新川町28-1
申請者 株式会社丸善納谷商店
代表取締役 納谷英雄

令和3年(2021年)7月1日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和4年(2022年)2月7日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 1 補助対象事業の種類 (該当する番号を○で囲むこと。)
(①) 専門家派遣型IT・ロボット等設備導入支援事業
(2) IT・ロボット等活用共同研究支援事業

2 補助対象事業の名称 海藻を含む食品の粉砕加工の生産性向上

3 補助金等交付決定通知額 金3,603,000円

4 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
口座名義	(カナ) ----- 		

5 実績書 別紙のとおり

実績書

事業の名称	海藻を含む食品の粉碎加工の生産性向上
実施内容	<p>昆布の粉碎物（大きさ約2mm～5mm）を製造するにあたり、時間・品質（昆布の風味・だし）に課題があり、積極的な受注・製造ができない状態である。</p> <p>輸出向けに昆布以外の海藻の粉碎も手掛けたいと考えている。</p>
期待される効果	<p>①製造人員・製造時間の削減が可能で生産量の増加、販売金額の増加、空いた時間・人員を他製品に向けることが可能になる。</p> <p>②現状では、醸造酢に漬け込んでから最終的に乾燥している為、昆布の風味・旨味・粘り（がごめ昆布）が落ちる。上記加工を省いて粉碎できれば品質を保持することが可能となる。</p> <p>③現状想定している使用用途以外に、『海外向けヨウ素制御昆布』の粉碎、『有機海藻（昆布・ワカメ・ダルス）を荒粉碎しミックスシーベジタブルを製造し、EU諸国に輸出する計画。</p> <p>※海外輸出用の昆布は『函館産』、海藻は『道南産』</p>
今後の展開について	<p>①昆布の風味・旨味・粘りを保持した商品の販売を行っていきます。</p> <p>②EUのサプライヤーにヨウ素低減昆布を粉碎した調味料、有機海藻（昆布・ワカメ）を荒粉碎しミックスした海藻サラダを製造・販売していきます。</p>
研究者の協力内容 (共同研究支援事業の場合)	

(注) 1. 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)

2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

収支決算書

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	3,604,000	3,604,000	3,604,000	3,604,000	0	0	
函館市補助金	3,603,000	3,603,000	3,603,000	3,603,000	0	0	
合計	7,207,000	7,207,000	7,207,000	7,207,000	0	0	

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額		本年度決算額		増減		内訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
ウインドーク ラッシャー	3,550,000	3,550,000	3,550,000	3,550,000	0	0	
ハンマークラッ シャー	3,107,000	3,107,000	3,107,000	3,107,000	0	0	
運搬調整費	550,000	550,000	550,000	550,000	0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
					0	0	
合計	7,207,000	7,207,000	7,207,000	7,207,000	0	0	

収支差引額 0 円

(注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。